

2019年1月16日
日本土地建物株式会社

築40年のオフィスビルをリノベーション
「SENQ 六本木」5月オープン
オープンイノベーションオフィス「SENQ」4拠点目

日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）は、オープンイノベーションオフィス「SENQ（センク）」の第4弾となる「SENQ 六本木」のオープンを決定し、築40年を迎えた「新六本木ビル」のリノベーション工事に着手しましたので、お知らせします。



オープンイノベーションオフィス「SENQ」は、2016年11月の「京橋」オープン以来、「青山」「霞が関」と順次拠点を拡大。会員の事業成長を支援し、オープンイノベーションを促進するための仕組みである「SENQ パートナー」も、当初の25社・団体から62社・団体に大幅に増加しました。いずれの拠点も高稼働が続く中、新たな協業と共創の場をご提供すべく、第4弾となる「SENQ 六本木」の開設を決定しました。合計約2,730㎡（約826坪）という規模は、六本木エリアにおけるコワーキング・シェアオフィスとしては最大級の規模となります。

2019年5月中旬の工事完了、同年5月下旬のオープンを予定しており、入居希望者や報道関係者に向けた内覧会の開催も検討しております。

今後も当社では、既存の建物を活用した新たな不動産価値創出と働き方や価値観の多様化に応える新たなワークプレイス創出に取り組んでまいります。

◆主なポイント

1. 「六本木」駅徒歩1分、地域特性を踏まえ施設テーマは「CHANGE THE THEORY」
2. 計5フロア約2,730㎡をフルリノベーションした大型ワークプレイス創出
3. バリエーション豊富なオフィス、ヴィンテージテイスト漂う内装デザイン

1. 「六本木」駅徒歩1分、地域特性を踏まえ施設テーマは「CHANGE THE THEORY」

「SENQ 六本木」は、東京メトロ日比谷線、都営大江戸線「六本木」駅徒歩1分という好立地に誕生。交通アクセスに優れた立地とオープンイノベーションを促進するSENQ独自の仕組みにより、多数の大手IT企業や最先端のベンチャー・スタートアップが集積する六本木において存在感を示してまいります。

「SENQ」各拠点では地域特性に応じたテーマを設定しており、「SENQ 六本木」の施設テーマは、「CHANGE THE THEORY」。様々なビジネス・情報・エンターテインメントが融合する六本木において、これまでの既成概念や常識を覆すような革新的なサービスやプロダクトの創出の場となることを目指します。

「SENQ」では、メンター、アライアンスパートナー、パブリックパートナーといった企業・団体62社（2019年1月16日時点）と提携し、会員の事業成長を支援してきました。「SENQ 六本木」においても、当施設ならではのセミナー・イベント開催などを通じ、会員同士の交流支援はもちろん、ベンチャー・スタートアップと大手企業などによる協業や事業創造をサポートします。



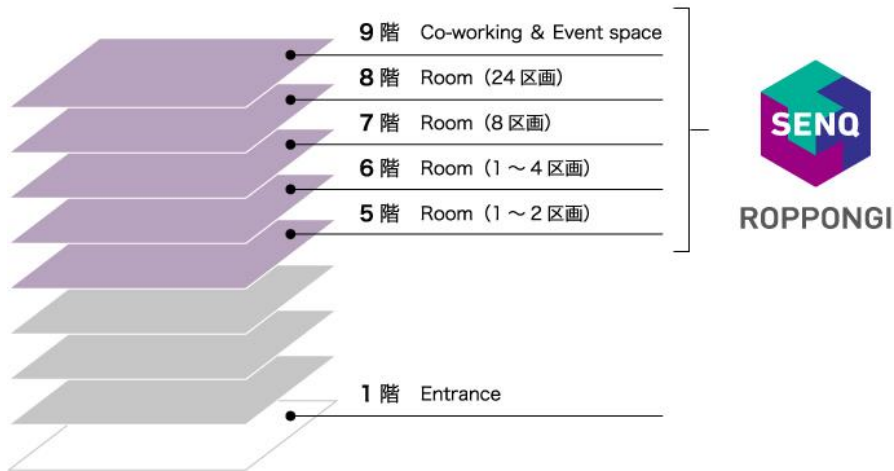
ネオンサインや鋼板を利用し、テクノロジーを感じさせる革新的なデザインのエントランス



「六本木」駅徒歩1分の好立地

2. 計5フロア約2,730㎡をフルリノベーションした大型ワークプレイス創出

「SENQ 六本木」をオープンするのは、築40年の歴史を持つオフィスビル「新六本木ビル」。当社の豊富なノウハウを生かしたリノベーション工事を通じて、40年という年月が醸し出す温かな雰囲気は大切にしながらも、現代技術を取り入れて仕様を刷新することで、会員同士が活発にコミュニケーションや協業を実現できるワークプレイスを創出します。5～9階の5フロア合計約2,730㎡（約826坪）という規模は、コワーキング・シェアオフィスとしては六本木エリアで屈指の規模となります。



最上階の9階にはコワーキングスペースに加え、開放的なスカイテラスを設置。コワーキング会員やドロップイン会員はもちろん、ルーム会員も利用可能であり、ゲストとの打ち合わせなど利用シーンにあわせてワークプレイスを選ぶことができます。コワーキングスペースは、会員同士やパートナー企業との交流、イベントを開催する場としても機能します。



スカイテラス



コワーキングスペース

3. バリエーション豊富なオフィス、ヴィンテージテイスト漂う内装デザイン

入居者の多様なオフィスニーズに応えられるよう、約 10 m² (約 3 坪) から約 600 m² (約 180 坪) までのバリエーション豊富なルーム (個室) をご用意します。すぐに入居が可能な家具付きルーム、こだわりのあるレイアウトや内装を造り込めるルームなど、フレキシビリティを確保するとともに、入居者のオリジナリティを表現できる空間を実現します。

デザイン面では、木目やガラスブロックなどの素材が持つ落ち着いた雰囲気を活かした内装に、ワークキングスペースではレザーソファなど上質な家具を調和させることで、洗練されたヴィンテージテイスト漂う「SENQ 六本木」ならではの空間を創り出します。

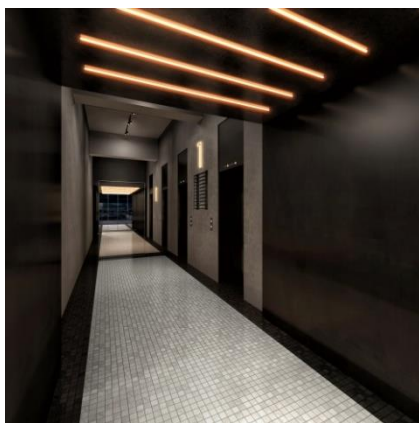
■ルーム (5~8 階)

少人数から大人数まで対応できる様々なルーム (個室) をご用意。天井をスケルトン仕様とすることで、天井高が従来の 2.4m から約 3.4m へ上昇、開放感溢れるワークプレイスを実現します。



■エレベーターホール (1 階・5~8 階)

1 階エレベーターホールは、エントランスと同様に、ネオンサインと鋼板を利用したデザイン。革新的なイメージが建物の中に入っても続いていく印象に。5~8 階はコンクリート素地の床、壁面に竣工当時のデザインを踏襲したガラスブロックを採用するなど、建物のもつ歴史を表現します。



1 階エレベーターホール



8 階エレベーターホール

■コワーキングスペース (9階)

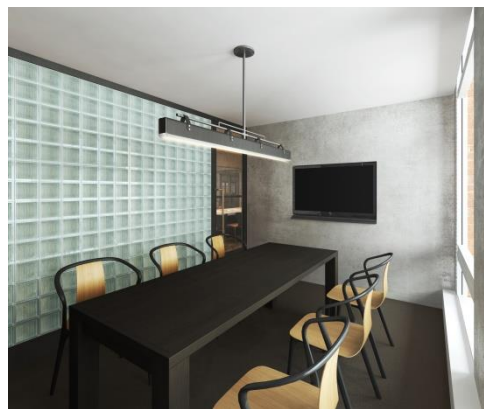
カフェコーナーやソロデスク、貸会議室など、様々なワークスタイルに対応できるコワーキングスペースを、ヴィンテージ感溢れる内装・家具で仕上げています。



コワーキング・イベントスペース



ソロデスク



貸会議室 (3室)

■リノベーション工事概要

1. 敷地概要

計 画 名 称	新六本木ビルリノベーション計画
所 在	東京都港区六本木七丁目 15 番 7 号
敷 地 面 積	1,439.38 m ² (435.41 坪)
用 途 地 域	商業地域
交 通	東京メトロ日比谷線、都営大江戸線 「六本木」駅徒歩 1 分

2. 建物概要

構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造
規 模	地下 1 階 地上 9 階 塔屋 2 階
用 途	事務所、店舗、駐車場
竣 工 年 月	1978 年 7 月
延 床 面 積	7,501.18 m ² (2,269.11 坪)
基 準 階 面 積	595 m ² (180 坪)

■「SENQ 六本木」施設概要

名 称 / テ ー マ	SENQ 六本木 / CHANGE THE THEORY
所 在	東京都港区六本木七丁目 15 番 7 号 新六本木ビル 5~9 階
部 屋 数 ・ 席 数	個室 38 室、コワーキング 50 席
そ の 他 機 能 ・ 設 備	有人受付、Wi-Fi 環境 (9 階ラウンジのみ)、 LAN (別途要契約)、フォーンブース 2 室、 貸会議室 3 室 (有料)、複合機、ポスト・ ロッカー、フリードリンク (一部有料)

■スケジュール

2018 年 12 月下旬	リノベーション工事着工
2019 年 5 月中旬 (予定)	リノベーション工事竣工
2019 年 5 月下旬 (予定)	「SENQ 六本木」オープン

■SENQ ブランドの概要

SENQ は「先駆」に由来し、時代の先駆けとなるイノベーターたちを応援するブランドです。ロゴを構成する色彩豊かなパーツは、多様な業界から集まる「先駆者（会員）」を象徴し、パーツの組み合わせにより形成されるキューブは、新しい可能性を引き出す立体的なビジネスのつながりにより、オープンイノベーションを加速させる場を表現しています。



「SENQ」は、①拠点ごと（現在、京橋、青山、霞が関の3拠点）にテーマを設定し、②拠点内や拠点間における会員同士の交流やマッチングなどを支援、さらに③メンター及びアライアンスパートナー、パブリックパートナーといったパートナー企業・団体との連携を兼ね備えた国内初のオープンイノベーションオフィスです。また、セミナー、ピッチイベントなどの開催により、会員の協業や事業創造、事業成長を支援します。

■「SENQ パートナー」について

1. メンター

会員からの様々な相談に対して、事業に関する課題解決や事業成長につながる助言やメンタリングを行います。

2. アライアンスパートナー

会員からの依頼に対して、協業などの可能性を検討します。

3. パブリックパートナー

国・官公庁・自治体などが就任し、協業候補先の紹介やイベントの共同開催、各自治体などのインキュベーション施設との連携を目指します。

■SENQ ブランドサイト <https://seng-web.jp>

■SENQ 六本木特設サイト <https://www.seng-web.jp/lp/roppongi.html>

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

日本土地建物株式会社

経営企画部広報室 鈴木（賢）・境

TEL03-3501-6906 FAX03-3506-8940